

2021年1月16日
日本貨物鉄道株式会社

北日本及び日本海側各地暴風雪に伴う貨物列車への影響について (1月16日9時現在)

7日未明からの数年に一度レベルの強い寒気の流入により、北陸から東北にかけての日本海側を中心に記録的な大雪となり、運転見合わせ区間が生じておりましたが、16日より全線で運転を再開しましたのでお知らせします。この間ご迷惑をお掛けしましたこととお詫びいたします。

1. 延べ運休本数

このたびの暴風雪の影響により、北海道地区・東北地区・上越地区・北陸地区を通過・発着する貨物列車について、7日(木)から16日(土)までにコンテナ列車 合計456本を運休しました。

2. 不通区間対応

運転見合わせ中の対応として、迂回運転を実施いたしました。

(1) 隅田川駅～札幌貨物ターミナル駅(上越線・羽越線経由)間

- ①運転日 1/14 札幌貨物ターミナル駅発 1本
1/15 隅田川駅発 1本
- ②輸送量 200個(12フィート換算、20両編成)

(2) 大阪貨物ターミナル駅～札幌貨物ターミナル駅(東海道線・東北線経由)間

- ①運転日 1/14・15 各1往復
- ②輸送量 400個(12フィート換算、20両編成)

なおこのほか、通常は週末に運休としている列車を臨時に運転する等、各駅でお預かりしている貨物を速やかに輸送するべく対応してまいります。